

音声観光ガイドサービスの実証実験概要

東京都 谷中、根津、千駄木エリアを訪れた外国人旅行者200名にイヤホンデバイスおよびスマートフォンを貸し出し、音声観光ガイドサービスを提供しました。

期間	2018年10月11日(木)～11月11日(日) 毎週木・金・土・日曜日の計20日間
場所	東京都 谷中、根津、千駄木エリア
受付拠点	ツーリストインフォメーション＆カルチャーセンター YANESEN、旅館 澤の屋、 サクラホテル日暮里
各社の役割	ドコモ：サービス企画、立案 NEC：サービスクラウド基盤設計・開発、コンテンツ制作

■提供サービス

1. 音声UIを活用した観光情報配信(対応言語：英語)

あらかじめ登録された約50か所の観光スポットに近づくと、イヤホンを通じて自動音声ガイダンスが流れ、観光スポットへの気付きを提供

【例】

- ・屋上から趣深い中庭のある木造アトリエを堪能できます。その美術館は右手に見えます。
- ・猫の尻尾をモチーフにしたドーナツに味も見た目も楽しめます。そのお店は左手に見えます。

2. 音響AR体験

より臨場感のある新しい音声体験として、音の方向性や距離感がわかる音響AR[※]の体験

3. 通訳案内士による観光サポート

高度な外国語能力や日本全国の歴史・地理・文化などの観光に関する高い知識を有する通訳案内士が、観光中のアドバイスや困りごとの解決を通話やメッセージで遠隔支援

■実験結果

アンケートの結果、本サービスに対する受容性は非常に高いことが確認できました。利用者からは「便利で素晴らしいアイデアだ」という意見が多く、期待感の高さがうかがえました。また、実用性についてもおおむね良好な結果ではありましたが、コンテンツの拡充や音声のみで観光スポットの場所をいかに特定させられるかなどいくつかの課題が出ました。

※イヤホンデバイスに搭載された9軸モーションセンサーを活用し、顔の向きや移動方向に関係なく音源を任意の位置に固定することが可能。詳しくは以下のプレスリリースを参照ください。

【参考】プレスリリース「NEC、ヒアラブルデバイスを活用し、顔の向きに関係なく音源を任意の位置で固定する世界初の音響AR技術を開発」 https://jpn.nec.com/press/201709/20170925_05.html